

「京都丹波 まな Viva!」は、学校と先生を応援する南丹教育局の学びのニュースです。

### 「なんたん学びモデル推進校」の実践研究

なんたん学びモデル推進校では、学び続ける子どもたちを育むために試行錯誤しながら実践が進められました。多様な価値観と学び方が広がる中で、教育「観」が改めて問われており、教師自身の学びをとめないこと、探究心をもって学び続ける姿勢が大切です。2月16日に行われた推進校連携会議及び実践交流会では、園内・校内研究を推進するための組織的な取組や授業改善の工夫などについて、各推進校から実践報告がありました。その実践研究から、管内の各園・校で大切にしたいポイントをまとめましたので紹介します。

- <1年次> 亀岡市立詳徳小学校 亀岡市立大成中学校 南丹市立胡麻郷小学校  
京丹波町立わちこども園
- <2年次> 亀岡市立大井小学校 南丹市立園部小学校 南丹市立美山中学校  
京丹波町立瑞穂中学校

**学びの主体者は子ども**

変化の激しい時代を生き抜くために子どもにどんな力を育みますか。そのために「学校ができることは何でしょう」

- 子どもが 安心して学ぶことができる
- 子どもが 学びに向かって心と体を動かす
- 子どもが 自らの学びをコントロールする
- 子どもが 探究心をもって学び続ける

主体的・対話的で深い学びの実現

#### 1年次推進校の研究紹介

##### 亀岡市立詳徳小学校

**【研究主題】**  
言語活動を個の学びにつなぐ授業づくり  
自己肯定感を学びの意欲へ / 安心して学び合う集団づくり

- 単元デザイン→主体的な学びへ
- 読書活動→語彙の獲得
- 言葉集め→言葉にふれる、言語環境の整備
- デジタル新聞→目的をもった「読み」、表現・対話、他者とのかわり
- トライアル学習→主体的な学び、学びへの意欲

#### 【成果・変容】

- ・単元デザインに取り組むことで、教師も児童も見通しを持つことができ、主体的な学びにつながった。
- ・学力テストでは読む力の伸びが見られ、アンケートにおいては読書量の増加や社会の出来事への関心の高まりなどが見られた。



##### 亀岡市立大成中学校

**【研究主題】**  
「ファシリテーション」を活用した対話型授業実践推進

- 「対話型授業」を授業改善の型として推進
- 「つなぐタイム」の取組(1・2年生)
- 「ファシリテーション」についての校内研修(6月・8月と段階的に実施)

#### 【成果・変容】

- ・「つなぐタイム」等の話し合い活動を通して、「授業や学活での話し合いは面白い」「人の話を最後まで聴くことができる」の項目の向上が見られた。
- ・グループでの話し合いや意見交換は互いに抵抗なく取り組めるようになった。
- ・公開授業においても話し合いが円滑に進んだ。



**大成中学校 話し合い活動のススメ!**  
～みんなで活性化!話し合い活動!～

**役割**

【ファシリテーター】  
みんなの意見を聞きながらオープンなファシリテーションを推進し、話し合い活動を活性化させます。

【フォロー(協力者)】  
あいづちを大切に、聴くことも大切しながら積極的に話し合い活動に参加をします。  
どういったことなのかから良いことは質問をすることも大切になります。

**質問の技**

1. 1つ1つの質問	1. 1つ1つ
2. なるほど	2. なるほど
3. わかる、わかる	3. わかる、わかる
4. そうですか	4. そうですか
5. ええ	5. ええ
6. そうなん	6. そうなん
7. わね、それで	7. わね、それで
8. そうか	8. そうか



##### 南丹市立胡麻郷小学校

**【研究主題】**  
自分の考えをもって語り合い、主体的に学ぶ児童の育成

- 授業で大切にしたい3つの視点
  - ①全員が課題解決したくなる導入の工夫
  - ②効果的な対話活動の設定
  - ③基礎学力を確実に定着させるための指導の工夫
- ペア(担任と担任)でトライ!授業づくり

#### 【成果・変容】

- <児童>・自分の考えを表現する姿が見られた。
  - ・より良い解決方法を見出そうとする姿が見られた。
  - ・レベルアップした問題に挑戦する姿が見られた。
- <教師>・本時のねらいにせまるための最適な「語り合い」を毎時間設定したり、課題設定の工夫をしようとしたりするなど、意識の高まりが見られた。



##### 京丹波町立わちこども園

**【研究主題】**  
“とことん遊ぶ”子どもの姿を探る  
～先生も遊ぶ 一緒に遊ぶ 子どもとつながる～

- 保育教諭同士が園児や保育のことを話し、語り合う中で互いに認め合い、保育の質を高め合う関係づくり
- 公開保育により、日常的に保育の振り返りと充実を図る研修の充実
- 保育教諭が園児と一緒に遊び、気持ちを受け止める姿勢
- みんなで話そう会(年5回)

#### 【成果・変容】

- ・最後までやり遂げたい気持ちを大切にすることで、絵画活動や発表会で自分の思いを表出する姿へと変容した。
- ・最後までやりきれないように見守ることや、子どもが納得のいくまでできる環境を作ることの大切さに気付いた。



2年次推進校の研究紹介

亀岡市立大井小学校

【研究主題】  
生き生きと表現し、主体的に学習する子どもの育成  
～みんなで学ぶっておもしろい!～

- 単元デザイン(「伝え合い」について授業者の思いがより伝わるように指導案を改善)
  - ・単元で児童に身に付けたい力を明確にする。
  - ・付けたい力のためにどのように単元を工夫し、どのように伝え合いの場を設定するかを明確にする。
  - ・参観した授業から学んだことや活かしたいことを教員間で共有する。

- 伝え合い
  - ・具体的な児童の姿をイメージして「話し方・きき方名人」を作成し活用する。

- 【成果・変容】
- ・単元を工夫することで、児童が「伝えたい!一緒に学ぶって楽しい!」と実感。
  - ・伝え合いを充実させるために、安心して発言できる環境づくりを意識した。
  - ・全校で統一した系統的な指導ができた。



京丹波町立瑞穂中学校

【研究主題】  
主体的な家庭学習につながる授業づくり

- 主体的な家庭学習につながる授業展開の工夫
  - ・家庭学習に関するアンケートを実施(年2回)し分析する。
- 「単元構想」を軸とした、メリハリのある授業づくり
  - ・各教科の単元計画を共有したうえで、相互に授業参観を行う。

- 【成果・変容】
- ・授業→家庭学習→授業のつながりを意識した授業の展開の工夫について考えることができた。
  - ・家庭学習につなげるために、家庭学習の難易度、内容、意欲の引き出し方などについて検討した。
  - ・家庭学習のアンケートを実施し、自分の課題に着目したり、前向きに家庭学習をしたりする生徒が増えたことが分かった。



南丹市立園部小学校

【研究主題】  
つながりを大切にし、主体的に学ぶ子どもの育成  
～適用題からふりかえる授業改善を通して～

- 適用題から振り返る授業改善
  - ・適用題が解けたのか、難しかったのかを教師が把握し、翌日の授業改善につなげる。
- 非認知能力の向上
  - ・振り返りのコメントの質やタイミングに配慮し、児童が学びの手ごたえを感じるようにする。
- 授業研究会の活性化
  - ・1人1回以上の授業を公開する。

- 【成果・変容】
- ・「児童一人一人の学びの見取り」に焦点を当て、成果と課題をテーマに事後研究会ができた。
  - ・着目する非認知能力を教師が意識しながら教育活動を行った。



南丹市立美山中学校

【研究主題】  
自ら学ぶ姿勢を引き出す指導とその工夫

- 分かる、楽しい授業により、生徒の学習意欲の喚起
- 生徒の学習に対する意識を変えていくため「なぜ学ぶのか」を考える集会を実施
- 学力の基盤となる家庭学習の重要性を様々な取組の中で強調し生徒に伝達

- 【成果・変容】
- ・学習集会や教職員の日々の語りによって、生徒の学習に対する価値観が大きく変わった。
  - ・公開授業や研修を機に、生徒のやる気に応える授業になっているか、確かな学力を身に付けることができているかを、教師が意見交換し、具体的な方法などを共有する姿が増えた。
  - ・自分で考え、決定し、実行するというプロセスを大切に、意欲に変えることができた。



◆推進校連携会議及び実践交流会から◆

- ◆どの学校も子どもの実態(付けたい力)をもとに研究を進めた。
- ◆「子どもを主体」「対話」「やる気を引き出す」などをテーマとして研究を進め、年度中に成果の検証を行うことで、子どもたちの力につながっていることが分かった。

ポイント



普段から、先生同士で話せたらよいと考えている。子どものことを気軽に話せる職員室が良い。そのために、終礼のあとに10分間、様々なテーマで話をするなど、なんでも話せる雰囲気をつくることから始めた。

意見交流のテーマ  
研究推進を組織で取り組むための方策について

学校、園として何を指すのかということの共有が大事。研究のスタート時に全体のビジョンを共有して、方向性の確認を丁寧にする必要がある。研究を進めるにあたって、先生方の思いや考えを聞きながら進めていった。

授業を見合う機会が必要。日常的に学び合う方法を考えたい。

なんたん学びモデル推進校の授業研究発表会は、市町を越えて学び合える研究会です。今年度も管内の様々な学校・園から授業研に参加いただき、事後研究会では学びのある意見交換ができました。来年度も授業を見合い、学び合ってください。